

長久手市行政評価票

事業番号	43	事業の名称	子育て支援センター事業	担当部署	部	課
					福祉部	子育て支援課

事業の目的・概要	(目的) 子育て支援センターを運営することで、親子の交流の促進の場、子育ての知識を得る場、相談する場となり、安心して楽しく子育てができる環境をつくる。 (概要) 親子の交流の場の提供、子育て等に関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育てに関する講習会等の実施	他市町の実施状況 (近隣市町や先進都市の状況等を具体的に記載)	子育て支援センター設置状況 ・瀬戸市1か所設置(直営) ・尾張旭市5か所設置(直営2か所、委託3か所) ・日進市3か所設置(直営1か所、委託1か所、指定管理1か所)	
	事業期間		事業開始年度	平成20年度

事業の対象 (だれ、何に対して)	市内の子ども及び子育て中の保護者	総事業費 (単位:千円)	総事業費	H23予算	H23決算	H24予算	H24決算	H25予算	評価の見方 A 現行どおり実施 B 事業の改善 C 他事業と統合 D 運営主体の見直し E 事業の廃止の検討
			うち	一般財源	2,316	1,348	1,551	1,369	
事業の意図 (対象をどのような状態にしたいか)	子ども達が健やかに育ち、幸せになれる。また、子育て中の保護者が、虐待をしない。	国費・県費		1,047	1,085	1,200	1,075		
		地方債							
		受益者負担額							

事業を構成する 事務事業	対象 (だれ、何に に対して)	目的		事務事業の 実施結果	成果			事業費(単位:千円)			評価		
		手段 (いつ、どのような手段を使って)	意図 (対象をどのような状態にしたいか)		成果指標	H23実績	単位	成果指標の目標値 設定の根拠	H23予算	H23決算	H24決算の主な内訳 (単位:千円)	評価 成果 事業費	評価の説明
						H24実績			H24予算	H24決算			
① 子育て支援センター	市内の子ども及び子育て中の保護者	4月~ 7月~ 10月~ 1月~	子育て中の保護者が、安心して子育てできる。	入館者数 20,611人	22,627	人	前年度実績からの増加	401	500	消耗品171、印刷製本費189、修繕料27、損害保険料100、清掃委託80	A	現行どおり実施していく。	
② 育児講座	市内の子ども及び子育て中の保護者	支援センター等でリズム遊び18回、おもちゃ作り6回、育児講座5回、親子で遊ぼう5回、赤ちゃんと遊ぼう1回を実施することで	子どもを育てる親が、子育ての知識を得ることで、楽しく子育てをする。	(参加者数) リズム遊び2,100人 おもちゃ作り219人 育児講座88人 親子で遊ぼう284人 赤ちゃんと遊ぼう119人	2,715	人	事業の定員数等からの数値	130	110	講座講師報償費84、託児報償費31	A	現行どおり、小規模の講座や講習会を重ねることで、事業目標の達成に向けて。	
③ 家庭児童相談室	市内の子ども及び子育て中の保護者	電話・来所・家庭訪問による相談を受けることで	子育て中の親等が、他者に相談することで、育児の不安感、負担感を軽減できる。	相談延件数 (DV相談含む) 139件	73	人	家庭児童相談室の新設に伴う相談件数の増加	1,785	1,785	嘱託員報酬1,785 *増加分は、要保護児童対策事業の相談員が対応	B	家庭児童相談室の設置により、相談件数は増加している。相談内容も多岐にわたるため、相談員の充実を図る必要がある。	
④													

事務事業の改善内容	事務事業	改善内容	事務事業	事業概要
	③ 家庭児童相談室		様々な相談に対応するため、相談員の充実を図る。	H25以降新規に実施する事務事業